

大阪芸術大学附属大阪美術専門学校

学校関係者評価報告書

実施日 令和5年9月2日

令和4年度自己点検・評価を基に評価実施

学校関係者評価の実施方法と今後の取り組みについて

【評価委員】

学校教育法施行規則の規定により、平成30年度に学校関係者評価委員会規程を定め、平成31年4月1日に学校関係者評価委員会を設置しました。今年度は新たに20歳代、30歳代、40歳代のデザイン業界等活躍されている3名の卒業生の方に評価委員を委嘱いたしました。

【評価方法】

評価委員の方々に、令和5年6月に令和4年度自己点検・評価報告書を送付し、当日の段取りについて事務局から電話等で事前に説明したうえで、令和5年9月2日（土）に学校関係者評価委員会を開催しました。当日は、事務局から学校関係者評価の意義や、過去の状況報告等の説明を行い、委員の紹介後、自己点検・評価報告書の点検項目に沿って、各委員から質問、意見等を伺いました。

【報告書】

学校関係者評価委員会における委員会からの意見、感想を本報告書にとりまとめました。

【報告書の構成】

本報告書は以下のとおり記述しています。

- 自己点検・評価報告書の評価基準・点検項目
- 評価者の意見・質問
- 質問・指摘の場合は本校の回答

【今後の取り組み】

学校関係者評価委員会による評価結果は、校長以下、専任教員と事務局で組織する自己点検実施委員会で検討し、次年度以降の教育計画、教育課程編成、業務計画、施設・設備計画などを立案する際、十分に考慮し可能な項目から実現に向けて取り組んで参ります。なお、自己点検評価報告書の作成と学校関係者評価は毎年継続いたします。

大阪芸術大学附属大阪美術専門学校
学校関係者評価委員会

学校関係者評価委員会出席者（敬省略）

【卒業生】

総合デザイン学科 空間デザイン専攻卒業

大江 悠介（サクラインターナショナル株式会社勤務）

【卒業生】

芸術研究科 デザイン専攻 コンピュータグラフィックコース修了

藤井 宏之（株式会社オルガンソフト勤務）

【卒業生】

デザイン学科 映像専攻卒業

米安 莉菜（株式会社シードアシスト勤務）

【学校側】

三木 健（校長・委員長）

中野 木綿子（事務局事務長）

基準1 教育理念・目的・育成人材像等

点検項目【1-1】理念・目的・育成人材像は定められているか

点検項目【1-2】学校の特色は何か

点検項目【1-3】学校の将来構想を抱いているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

ビセン7則は教員や学生に浸透しているのか。また、カリキュラム編成に反映しているのか。

本校の回答

教員に対しては折にふれ伝えている。月に1度、校長からコース長各教員に講話する機会もあり、コース長教員から各コース所属教員へ浸透していると思っている。

学生への浸透は教員の力にかかっているため、今後も善処していきたい。

基準2 学校運営

点検項目【2-1】運営方針は定められているか

点検項目【2-2】事業計画は定められているか

点検項目【2-3】運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか

点検項目【2-4】人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか

点検項目【2-5】意思決定システムは確立されているか

点検項目【2-6】情報システム化等による業務の効率化が図られているか

【A委員評価】

4	③	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

4	③	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

4	③	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

全教員の平均年齢は何歳か。時代のニーズを把握し、カリキュラム編成等に反映させるためには若手教員の採用が必須だと思う。教員の一般公募も検討していいと思う。

本校の回答

平均年齢は56.74歳。少しずつではあるが、毎年、若手教員を採用している。

20歳代、30歳代の教員は、本業が多忙で授業を担当してもらえる科目数が少ないのが現実である。今後の検討課題である。

基準3 教育活動

点検項目【3-1】各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか

点検項目【3-2】修業年限に対応した教育到達レベルは明確にされているか

点検項目【3-3】カリキュラムは体系的に編成されているか

点検項目【3-4】学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされているか

点検項目【3-5】キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方針などが実施されているか

点検項目【3-6】授業評価の実施・評価体制はあるか

点検項目【3-7】育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか

点検項目【3-8】教員の専門性を向上させる研修を行っているか

点検項目【3-9】成績評価・単位認定の基準は明確になっているか

点検項目【3-10】資格取得の指導体制はあるか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

□評価者の意見・質問

コースごとの教育目標が抽象的すぎないか。誰が見てもわかりやすい表現にした方がいいと思う。

□本校の回答

公表方法は、本校の学校案内とともに口頭で補足する程度であるが、再度検討するよう各コース長教員に促す。

基準4 教育成果

点検項目【4-1】就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか

点検項目【4-2】資格取得率の向上が図られているか

点検項目【4-3】退学率の低減が図られているか

点検項目【4-4】卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

特になし。

基準5 学生支援

点検項目【5-1】就職に関する体制は整備されているか

点検項目【5-2】学生相談に関する体制は整備されているか

点検項目【5-3】学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備されているか

点検項目【5-4】学生の健康管理を担う組織体制があるか

点検項目【5-5】課外活動に対する支援体制は整備されているか

点検項目【5-6】学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか

点検項目【5-7】保護者と適切に連携しているか

点検項目【5-8】卒業生への支援体制はあるか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

4	③	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

学生の意見を聴く機会はあるのか。

本校の回答

半期に一度の授業アンケートと卒業時に卒業生アンケートを実施している。

教員に対して意見・要望等がある場合は校長が直接該当教員と面談し、改善に努めるようにしている。また、卒業生アンケートの結果は大阪芸術大学グループ通信に掲載している。

基準6 教育環境

点検項目【6-1】施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか

点検項目【6-2】学外実習、インターンシップ、海外研修について十分な教育体制を整備しているか

点検項目【6-3】防災に対する体制は整備されているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

特になし。

基準7 学生の募集と受け入れ

点検項目【7-1】学生募集活動は、適正に行われているか

点検項目【7-2】学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか

点検項目【7-3】入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか

点検項目【7-4】学納金は妥当なものとなっているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

特になし。

基準8 財務

点検項目【8-1】中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか

点検項目【8-2】予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか

点検項目【8-3】財務について会計監査が適正に行われているか

点検項目【8-4】財務情報公開の体制整備はできているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

特になし。

基準9 法令等の遵守

点検項目【9-1】法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか

点検項目【9-2】個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか

点検項目【9-3】自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか

点検項目【9-4】自己点検・自己評価結果を公開しているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

特になし。

基準10 社会貢献

点検項目【10-1】学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか

点検項目【10-2】学生のボランティア活動を奨励、支援しているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

特になし。

基準11 国際交流

点検項目【11-1】グローバル人材の育成に向けた国際交流などの取り組みを行っているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

4	③	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

□評価者の意見・質問

特になし。

【自由記述】

- ・三木校長の広報イベントでのお話（本校の教育方針、育成人材像、ビセン7則等）は学生の在学中に聞きなおすタイミングがあればよいと思います。
- ・就職されない学生さんのケアが今のものが届いていないのなら、適切な情報を学び、困っている学生に呼びかけて相談先につないでいくといったことも必要かもしれないと思いました。

【総評】

- ・全体として、学校側はよくやってくれているように感じた。
- ・学生のメンタルに関することにどうアプローチするかが問題であるようにも思う。
- ・学校の教育方針と教員のマッチングができているのかも気になった。